

平成28年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 諸税課税事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	市民税課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額			
経常	単独	計画	0	0	1,870	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	-	
							基本施策6	行財政運営の適正化	平成28年度	-
									平成29年度	-
									平成30年度	-
施策7	税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します	平成31年度	-							
		平成32年度	-							

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		2,302

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							2,302

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 軽自動車税及び市たばこ税の賦課業務を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車所有権異動届の受付を行います。 ・軽自動車検査協会・陸運局との連絡調整を行います。 ・納税通知書の発送を行います。 ・減免申請書の発送及び手続きを行います ・納税通知書未到達分の処理を行います。 ・たばこ税の申告を受け付けます。 	<p>(事業の目的) 税収確保のため、軽自動車及びたばこに課せられる税の賦課調定を行います。</p>	<p>(事業の効果) 軽自動車税及び市たばこ税の賦課により、行政サービスの提供に不可欠な税収が確保できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 年間の異動処理が15,000件近い中で、軽自動車税については一部電算化しているものの登録、変更、廃止手続きなどで手処理が多く、事務が煩雑となっている。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 地方公共団体情報システム機構から軽自動車に係る検査情報を取得する際、情報料とは別に運営負担金が生じると見込んだが、その必要がなくなったため、減額する。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	66	44	22
11	1,046	990	56
13	604	573	31
19	586	994	△408

節	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源							0	2,302	0	2,302